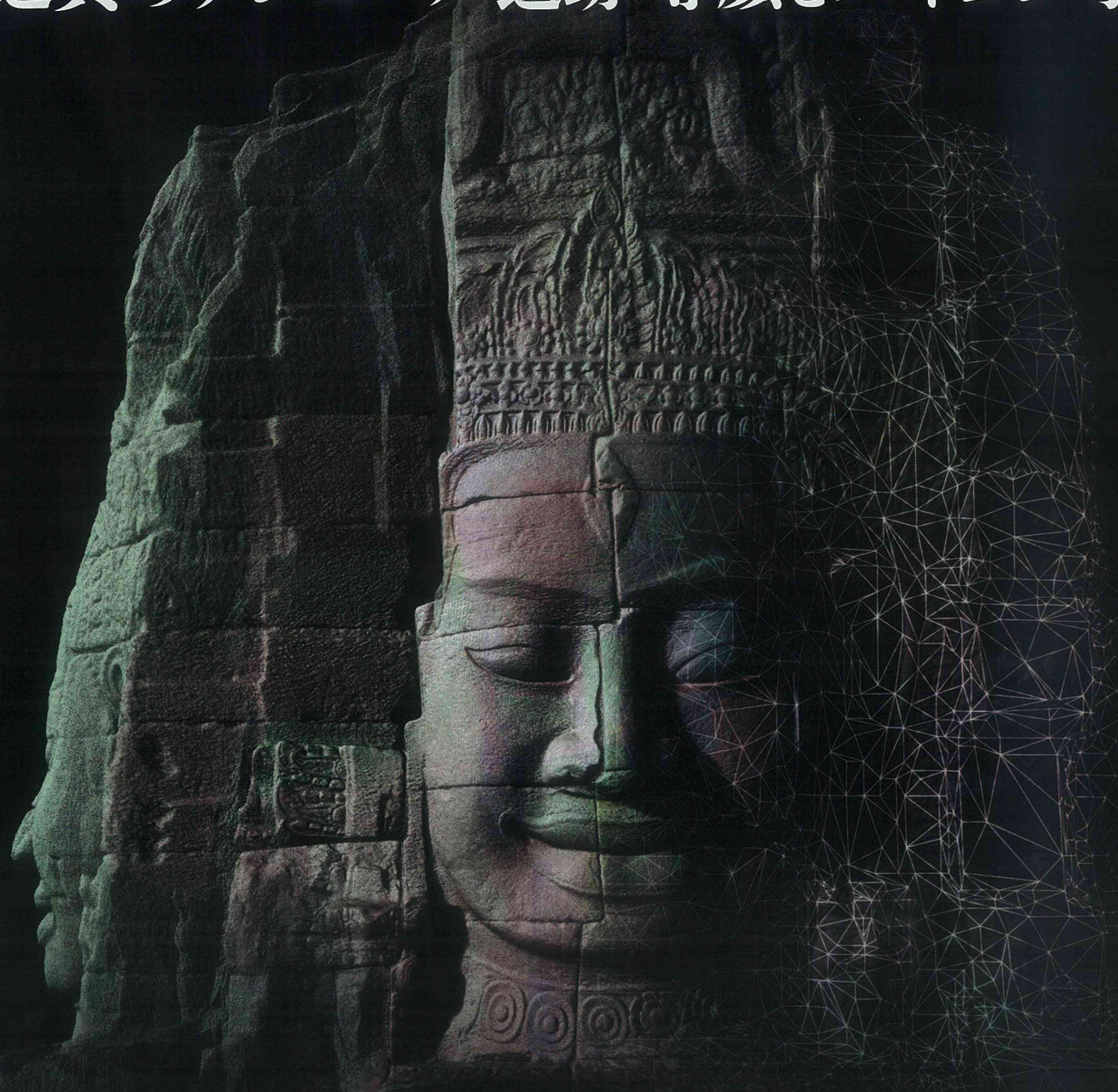


The Bayon

Khmer Temple at Angkor in Cambodia

迫真のアンコール遺跡 尊顔とバイヨン寺院展



進化する博物館—デジタル・アーカイブの可能性を探る

九州国立博物館 + 東京大学池内研究室 + 写真家BAKU斉藤 + 凸版印刷 = 「進化する博物館」

保存・修復の研究活動

三次元デジタル計測による記録

十年に渡る「アンコール遺跡群」撮影

三次元バーチャルリアリティ映像

2007年**10月2日(火) — 20日(土)**

午前9時30分—午後5時 ※入館は午後4時30分まで (最終日は午後4時まで) 10/9,15は休館

入場料 無料

主催 九州国立博物館 凸版印刷 朝日新聞社 九州朝日放送
協賛 東京大学大学院情報学環

後援 外務省 文化庁 駐日カンボジア王国大使館 (財)デジタルコンテンツ協会
協力 JSA(日本国政府アンコール遺跡救済チーム) 日本航空



九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2

<http://www.kyuhaku.jp>

(ご案内) NTTハローダイヤル 0570-00-8886

※オペレーターが対応します。通話料が発生します。

The Bayon

Khmer Temple at Angkor in Cambodia

追真のアンコール遺跡 尊顔とバイヨン寺院展

進化する博物館ーデジタル・アーカイブの可能性を探る

世界が注目する「アンコール遺跡バイヨン寺院」をメインテーマに、貴重な文化財を後世に継承していくためのデジタル技術の有用性と「進化する博物館」の一端を展示いたします。

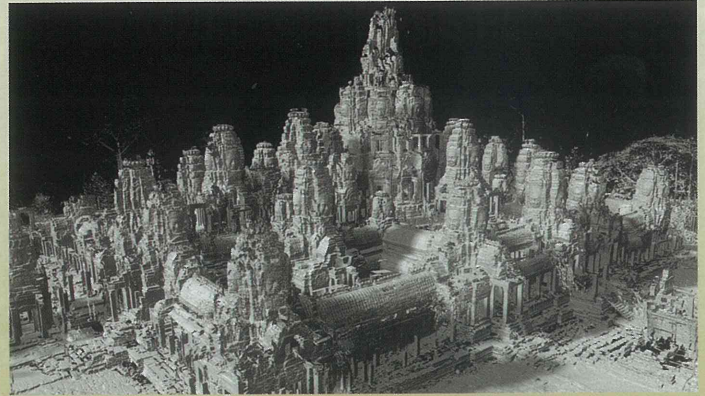
九州国立博物館の研究活動を公開するとともに、東京大学池内研究室が5年間を費やし進めてきた

「アンコール遺跡バイヨン寺院」の三次元デジタル計測による記録、10年に渡り「アンコール遺跡群」を撮り続けてきた写真家

BAKU斉藤の作品を展示。

そして凸版印刷による三次元バーチャルリアリティ映像

「アンコール遺跡バイヨン寺院・・・尊顔の記憶」を上映いたします。



東京大学池内研究室一赤外線レーザーを使った距離センサーによる計測データ



BAKU斉藤氏撮影の尊顔写真



九州国立博物館一古鏡の精密三次元計測



凸版印刷ーVRコンテンツの制作過程

シンポジウム 10月20日 (9時30分開場 入場無料)

第1部「アンコール文化とバイヨン寺院の感動」(10:00~12:00)

カンボジアに深いゆかりのある講師陣が、世界的に注目度の高いアンコール遺跡群やクメール文化の歴史や魅力を語ります。

- 九州国立博物館 原田あゆみ
ー交流する東南アジア世界
- 元カンボジア大使 今川幸雄
ーカンボジアの歴史と文化～アンコール王朝から現代まで～
- 写真家 BAKU斉藤
ー「バイヨン寺院の尊顔」を写真で記録し表現する10年の活動を経て

第2部「デジタル技術がひらく博物館の未来像」(13:00~15:30)

最新デジタル技術の紹介を通し、文化財のデジタルアーカイブ化とそのデータを活用した博物館での調査研究、展示、さらにデジタルミュージアム構想への可能性を探ります。

- 九州国立博物館 今津節生
ー「きれい・すごい・おもしろい」文化財デジタルアーカイブの構築と活用
- 京都大学教授 井手亜里
ー平面文化財の分析と再現
- 東京大学教授 池内克史
ーデジタルアーカイビングから見たアンコール・バイヨン寺院について
- 九州国立博物館 河野一隆
ー古墳研究と新技術の活用について



九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2

<http://www.kyuhaku.jp>

(ご案内) NTTハローダイヤル 0570-00-8886

※オペレーターが対応します。通話料が発生します。